

コード	40106
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	魅力ある漁村づくり
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	水産業の振興

課コード	116	関係課名
主管課名	水産課	

基本事業の目的

安全で快適な生活環境をつくるため、集落排水施設や防災施設、生活道や緑地等の整備を推進するとともに、観光漁業、体験型漁業など都市と漁村の交流、他産業との連携を図ることにより魅力ある漁村づくりを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	体験漁業交流	成果指標名称 2	
成果指標の積算根拠	交流人数÷目標数値	成果指標の積算根拠	
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	
目標達成数値	100人	目標達成数値	

年 度			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単 位	人	100	100	100	100
	実績 B	単 位	人	623	265	349	381
	達成率 B/A	単 位	%	623.0	265.0	349.0	381.0
成果指標 2	目標 A	単 位					
	実績 B	単 位					-
	達成率 B/A	単 位	%				

1次評価	現状	現在、体験漁業交流として、新魚目地区の体験漁業施設を利用した小学生向けの櫓こぎ体験等が行なわれ、平成25年度にはこども111人が体験した。観光漁業の交流として島外から381名の参加があり（定置網体験に3人、養殖魚への餌やり・魚釣り体験294人、魚市場見学84人）さまざまな漁業体験を行なった。また、3月より朝市を見学した観光客向けに朝飯を提供する事業も開始され、漁協女性部の副業の場ともなっている。
	課題	メニューが充実していないので、他の産業部門と連携して魅力的なプログラムを作成しなければならない。
	改善	漁業体験の交流人口の増を図るには、7月から9月の夏季シーズンだけの利用にとどまらず、年間を通した新たなメニューを取り組むことと、日帰り体験ではなく宿泊滞在型の可能性を検討する必要がある。また、観光客や修学旅行生といった利用者への情報提供や申し込み先の一元化が必要である。
2次評価		漁業集落の安全・快適な環境整備を進め、漁業集落と都市部の相互交流の促進による漁村資源や人材発掘を行い、地域の活性化を図っていくこと。そのためにも、新たな観光資源の開発に努め、島外からの交流を増やすとともに漁家所得の向上にもつながるよう観光物産課や漁協等と連携して体験メニューの創出、誘致に努めること。
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	401060105	活き粋き魚まつり補助事業	水産課	-	(途中) 事業内容を見直して継続
2	401060106	新魚目地区FRP漁船廃船処理対策事業	水産課	450千円	(事後) 平成25年度で事業完了
3	401060301	新上五島町漁船用燃油高騰対策事業	水産課	10,545千円	(途中) このまま事業を継続
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				10,995千円	